



ポーポキは年末年始のご馳走が大好き！あなたもそう？
そして、来年の干支がトラだと今からでもエキサイトしています！

Popoki's Hot News!



「ポーポキのマスクギャラリー」動画！

<https://www.youtube.com/watch?v=BjT1ZjVUsm8&t=3s>

「ポーポキのおうち」動画

<https://www.youtube.com/watch?v=l8OCzg64oH8>

「ねこのポーポキとピースぱくぱくをつくりましょう！」

<https://youtu.be/FoT4pCWWRnQ>

NEW! 次頁
をどうぞ！

「一言の平和」コーナー

ポーポキのお友だちのささにゃんは、次の「一言の平和」を送ってくれました。



私には今年産まれた息子がいます。目が離せないくらいとっても好奇心旺盛です。遊んで、散歩して、絵本読んで、歌って、離乳食作ってそんな息子との日々は幸せです。私の平和です。彼の笑顔で、家族も笑顔。
みんな Happy です！

あなたは今日、どんな「平和」に出会いましたか？ぜひお聞かせください。

ポーポキのメール [ronniandpopoki \(at\) gmail.com](mailto:ronniandpopoki@gmail.com) !

「ポーポキと一緒に健康と平和を考えるワークショップ」の報告

やこにゃん

11月20日14時より、兵庫医療大学とポーポキ・ピース・プロジェクトのコラボ企画「健康って、なに色？」ワークショップが開催されました。例年開催されるこのワークショップは今年で第11回目です。新型コロナウイルス感染症の影響で昨年に引き続き今年もまたオンライン上で開催されました。今年は13名の参加者があり、カナダからも参加してもらえました。

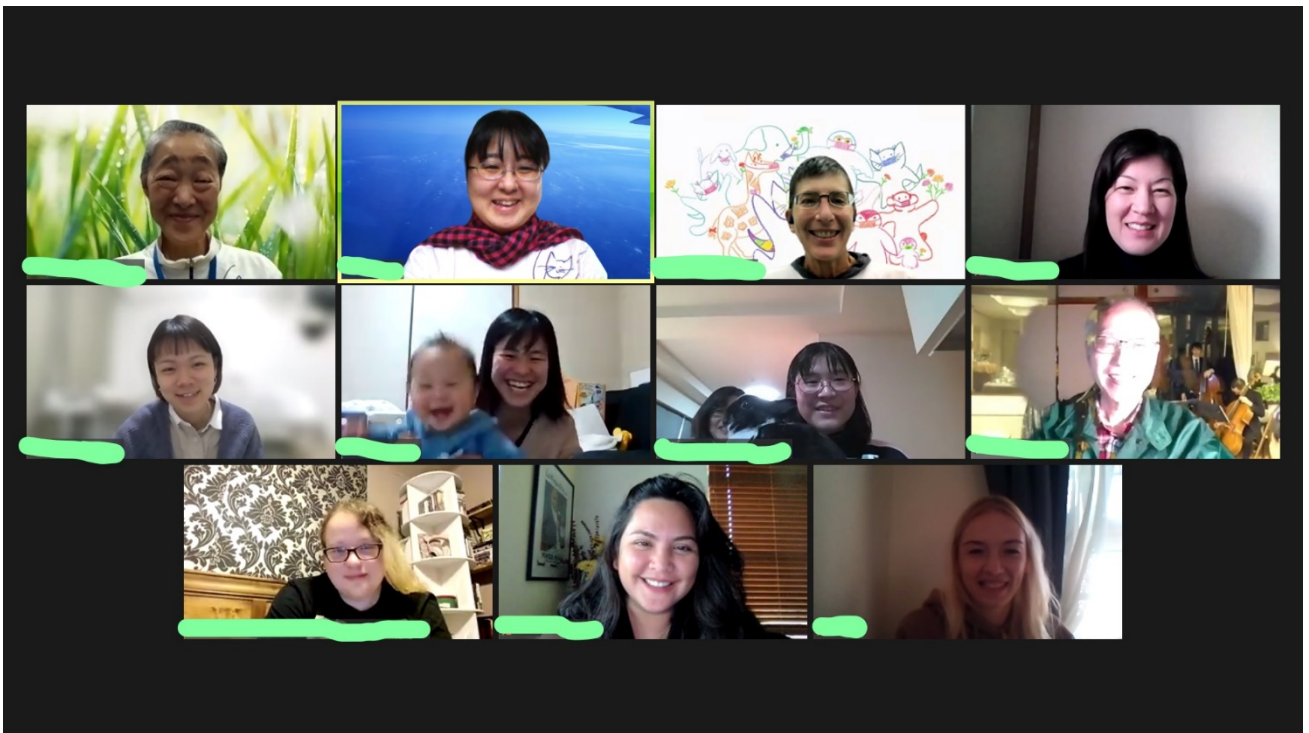
まずは、ポガをして体を伸ばしてリラックスしました。オンラインでは限られた動きしかできないのが残念です。新型コロナウイルス感染症拡大前に「健康って、なに色？」のワークショップをしたときのポガは、なかなか難易度が高く、大きな動きのヨガで、よい運動になったことがなつかしいです。次回こそは対面で、大きく体を使ったポガができればいいなと思います。

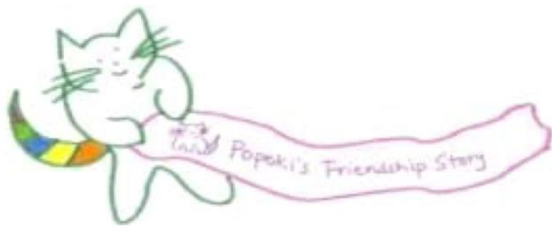
次に、参加者全員で、ポーポキ・ピース・ブックの健康と平和に関わるページの本読みをしました。日本語、英語、ポルトガル語で、すてきな本読みの時間になりました。それから、いろいろな写真を見て、その写真が「健康」に関係するものか、「平和」に関係するものかを考えて、なぜそう思うのかを話し合いました。こんな写真がありました。緊急事態宣言下、マスク姿で込み合っている繁華街の写真。人の少ない広島平和記念公園でグループ写真を撮っている修学旅行生の写真。祇園祭の堂々として立派な山鉦巡礼の写真。ワクチンの公正なアクセスを目指すCOVAXの写真。おもしろいのは、ほとんどの写真も「健康」と「平和」のどちらの意見も出ていたことです。「健康」と「平和」が切り離せないものであることを意識させてくれました。

その後、新型コロナウイルス感染症についての保健科学的な知識の再確認をしました。感染力や死者数などをはじめ、研究が進んでいることとより長期的な期間で感染症を見ることができるようになったため、アップデートされた様々な内容が含まれていて勉強になりました。

最後は、楽しいお絵かきの時間です。新型コロナウイルス感染症が広がっている状況下で、ポーポキが泣いています。参加者は、ポーポキが泣かないでいいようにするためにどうやったらいいのかを話し合っ、出てきたアイデアを絵に描いて、みんなと共有しました。とてもすてきな絵がいっぱい。参加者の優しい気持ちが伝わってきてジーンとしました。

私はポーポキと一緒に、戦争や災害や健康といったテーマを、多くの人に伝えて話し合っって考えていく、このようなワークショップを本当にかげがえのないものだと思っています。平和について考えて安心して語り合える場所が身近にあることがうれしいです。来年の「健康って、なに色？」のワークショップも楽しみにしています。





Popoki's Interview

Eva にゃん

*新しいシリーズとして、いろいろな場所でパンデミックを体験しているポーポキの友だちに状況を聞くことにしています。今回は、秋に神戸大学大学院国際協力研究科を卒業して、インドネシアに戻ったエバにゃんからです。

新型コロナウイルス感染拡大中のオンラインとオフライン学習

聞き手：エバ・スリアニ

こんにちは。私はエバと言います。インドネシアで二人の子どもにインタビューをしました。二人ともがパラंगा・ラヤ市の私立小学校に通っています。2020年4月に遠隔授業が始まりました。そして、2021年8月から対面授業に変わりました。その間のオンラインとオフラインの学習について、二人の意見を聞きました。以下が彼らの回答です。

Q：あなたの学校のオンライン授業についてどう思いますか。

R：好きじゃありません。学校で友だちと遊ぶことができないし、サッカーもできません。お昼を食堂で食べることもできません。

M：家で勉強できるから好きです。テレビを見ることができると、近所の友だちと遊んだりできます。

Q：では、対面の授業はどんな感じですか？

R：私は友だちに会ったり、彼らと遊んだり、食堂でなにかを買うことができるからうれしいです。でも、学校での勉強は3時間しかできません。そして、先生の説明は、対面だと直接聞くことができるので、そのほうが良いです。オンラインだと時々、先生が直接説明しないときがありました。

M：私もうれしいです。なぜなら、学校だと友だちと遊ぶことができるからです。それと、休憩のときに食堂に行くことができるからです。

Q：新型コロナウイルス感染症についてどう思いますか。

R：嫌いです。学校での野外活動（サッカー）に参加できないからです。：

M：私も嫌いです。感染することが怖いんです。

Q：新型コロナウイルス感染症が怖いですか。

R：怖いです。人が亡くなるからです。

M：怖いです。感染することが怖いし、コロナのニュースを聞くのが嫌です。

Q：将来の夢はなんですか。

R：前のように、一日中学校にいて勉強し、野外活動に参加することがしたいです。

M：前のように一日中学校で勉強し、友だちに会ったり遊んだりしたいです。

二人の子どもは感染することが怖いけど、遠隔授業よりは対面授業が好きです。前のように学校に通うことを希望しています。コロナ禍が終わり、怖いことがなくなり、うれしいことがいっぱいある日々が来るように。



ポーポキちゃんの簡単ポガ教室

Lesson 164

今月のテーマは、肩こり対策！



1. まず、いつものように、美しく座りましょう。
 2. では、まずは立ちましょう。肩を耳まで上げて、力を入れてキープ！そして、下ろす！
 3. 次は、肩を回しましょう。大きく前へ10回まわしてから、またうしろへ10回！
 4. 最後に手を頭の上へ伸ばしてから、手から上半身を大きく右へ、前へ、左へと回しましょう。今度は左へまわしましょう！10回ずつ、ゆっくりと確実にまわりましょうね。
 5. できてもできなくてもがんばりましたね。では、「できたポーズ」をどうぞ！
- お疲れ様でした。少しリラックスできましたか？毎日、深呼吸・笑・リラックス、そしてポガを最低3分間練習しましょうね。

一緒にいかが？



次回のポ一会：2022年1月20日 Zoom会議 19:00～*

***リンクが毎回同じ。必要な方はメールでポーポキに聞いてくださいね

2.1 (予定) ポーポキと大船渡市立北小学校 ワークショップ (遠隔)

3.9 (予定) ろにゃんの最終講義 (対面・遠隔)

ポーポキの友だちからのおすすめの本等

- ・『りょうくんのすすむみち—学校に行けない君たちへ—』作・絵 かねしろ みゆき、学研 2019年。
- ・大槌町『生きる証 岩手県大槌町 東日本大震災記録誌』監修:大槌町教育委員会ほか。2019.7
- ・アレキサンダー ロニー&桂木聡子 (2020) 「被災体験後「今」を表現する：絵から読み取れる被災ナラティブ」『国際協力論集』27(2)、17-32 (2020年1月発行) http://www.lib.kobe-u.ac.jp/infolib/meta_pub/detail
- ・Alexander, Ronni (2021) “The Meaning of Art in Disaster Support: Stories from the Popoki Peace Project”『Journal of International Cooperation Studies』, 28(2)、1-22. http://www.lib.kobe-u.ac.jp/infolib/meta_pub/detail



どこにいても、どんな宗教や信仰でも、
年末年始は特別な季節です。
素敵な時間をお過ごしください。

2021年はポーポキを支えていただき、ありがとうございました。
来年もご一緒できることを
心よりお待ちしております。
よいお年をお迎えください！

Popoki in Print ポーポキ通信のバックナンバー<http://popoki.cruisejapan.com/archives.html>

- アレキサンダー&桂木 「被災体験後「今」を表現する：絵から読み取れる被災ナラティブ」国際協力論集 27(2) 2020.2 pp.17-32. http://www.lib.kobe-u.ac.jp/infolib/meta_pub/detail
- 「ポーポキのミニ平和映画祭」「こくしのまど 52」『神戸青年・Kobe YMCA News』No.652 2017.7-8
- ESD Digital Archives, Kansai Council of Organizations for International Exchange <http://www.interpeople.or.jp>
- 関西国際交流団体協議会の「デジタルアーカイブ(WEB版の事例集)にポーポキ! <http://www.interpeople.or.jp>
- 『平和を考える絵本出版 被災者支援きっかけに』『神戸新聞』(貝原加奈 2014.4.25 28面)
- 「ボランティア 37 団体に助成 大和証券福祉財団」『神戸新聞』(2013.8.23 朝刊 地域経済 8面)
- 「原爆の熱線で焼き付いたー “人影”再現、非核誓う」『神戸新聞』(2013.8.7 朝刊 22面)
- 「被災 秘めた思い描いて」「ひとと抄」『読売新聞』(2013.2.16 夕刊 4面)
- 広岩近広 『安全』『安心』の社会は足元から」、ロニー・アレキサンダーインタビュー 『毎日新聞』2012.10.29 (「今、平和を語る」、夕刊、1面)
- R. Alexander. “Remembering Hiroshima: Bio-Politics, Popoki and Sensual Expressions of War.” *International Feminist Journal of Politics*. Vol.14:2:202-222, June 2012
- 「ポーポキと一緒に作り出す平和の根底に 9 条がある」NO : 66 2012 年 5 月 12 日 [子どもと守る9条の会]
- 「布に希望 60メートル」阿久沢悦子 『朝日新聞』2012.1.21 (兵庫・29面)
- 「平和祈る声まとめ本に」斎藤雅志 『神戸新聞』2012.1.19 (伝える 1・17 3・11、22面)
- K. Wada. “Conversations with Ronni Alexander: The Popoki Peace Project; Popoki, What Color is Peae? Popoki, What Color is Friendship?” *International Feminist Journal of Politics* Vol.13, No.2, 2011, 257-263
- S. McLaren. “The Art of Healing” (Popoki Friendship Story Project) *Kansai Scene*. Issue 133, June 2011, p.10. kansaiscene.com
- R. Alexander. (2010) “The Popoki Peace Project: Creating New Spaces for Peace in Demenchonok, E., ed. *Philosophy after Hiroshima*. Cambridge Scholars Publishing, pp.399-418
- 「省窓」『神戸青年』No.606 2011.1.2 p.1
- No.1 『ポーポキ、平和って、なに色?』の背後にあるもの (連載) とさぼりライフ第 19 号 2010.10:4
- 堀越健志「シリーズ:こくさいのまで⑯(パレスチナについて)『神戸青年』No.604 2010.9-10
- 「みんなでやれば、何にかが変わる!」THE YMCA No.607 June 2010, p.1
- [ヒロシマと世界: 被爆地の声 非核と平和、復興と再生、許しと命の尊厳訴え] http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602_ja
- 2010.3.15 中国新聞 ヒロシマ平和メディアセンター
- FM COCOLO 76.5 ‘Heart Lines’ 2010.1.9 Interview: Ronni on Popoki in Palestine
- “Human Rights, Popoki and Bare Life.” *In Factis Pax Journal of Peace Education and Social Justice* Vol.3, No.1, 2009, pp.46-63 (<http://www.infactispax.org/journal/>)
- 西出郁代 「ポーポキ、平和って、なに色?ロニー・アレキサンダーを迎えて」『PPSEAWA』(日本汎太平洋東南アジア婦人協会) No.63 2009.12, p.5.
- 「友情」第 2 号 2009.11 伊丹市国際・平和交流協会 年間事業報告 pp.1-2
- 「ともに・・・」No.29 2010.1 家庭と保育所、学校園、地域を結ぶ在日外国人教育情報誌 ポーポキ・ピース・チャレンジ情報 p.12
- 区民情報誌「なだ」2009.12, p.2. ポーポキ・ピース・チャレンジ情報。
- 『「ポーポキ、友情って、なに色?」「私のいち押し」奥田光子 THE GAIDAI 2009.7.17 No.243 (関西外大通信)
- 「友情って・・・考える絵本」朝日新聞「生活」(阿久沢悦子) 2009.7.2
- 「友情を考えて~人間と、ねこと、そして自分と~」れ組通信 RST/ALN 2009.6.28 No. 259, p.11
- 「カティング・エッジ」第 35 号 2009.6 (北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」)「新刊紹介:『ポーポキ、友情って、なに色?ポーポキのピース・ブック2』(レベッカ・ジェニスン) p.3
- 「猫を通して平和を考える 絵本の第 2 弾を出版」(斎藤雅志) 神戸新聞 2009.4.21
- 「ポーポキ、平和ってなに色?」KOBE YMCA NEWS「神戸青年」2009.3.1 No.593 p.2
- 「ポーポキ、ゴミってなに色?」KOBE YMCA NEWS「神戸青年」2009.1.1 No. 592 p.2
- 「友だちになってくれませんか?」RST/ALN 2009.2.22
- ラジオ番組の中のポーポキ!!! プロジェクト・メンバーの宇留賀佳代子さんがラジオ番組で紹介してくださいました。ぜひお聞きくださいね。 <http://www.kizzna.fm/> 録音番組。(リンクは現在無効)
- やさしいから人なんです展パート20 実行委員会『世界人権宣言』ひょうご部落解放・人権研究所 2008. 10 500 円。詳しくは: blrhyg@osk3.3web.ne.jp
- 「KFAW カレッジ ロニー・アレキサンダー氏 講演会」エイジアン・ブリーズ/Asian Breeze No.54 October 2008, p.8 (アジア女性交流・研究フォーラム)
- 「ピースセミナー in 熊本 あなたにとっての「平和」とは?」Kumamoto YMCA News 10; Vol.437 October 2008, p.1
- 神戸新聞「人権宣言 兵庫から発信 全 30 条 イラストで表現 地元ゆかり 6 名がパネル制作」2008.10.8. 10



私にとってポーポキ

さとにゃん

先日、卒業生が家族で遊びに来てくれました。
ご主人の転勤で、東北（仙台）から近畿に帰ってきたそうです。
毎日の気温がマイナスだったことが信じられないほど、暖かいと言う話から、思わず東北話で盛り上がりました。
今頃大槌町は、横殴りの強風が吹いて、美味しい新巻鮭ができあがっているんだろうなあと
思い出しました。
子どもさんは、7ヶ月。とっても柔らかい身体を活かして、前向きに抱っこしているお父さ
んのメガネを上手につかんで口へ！！
まだ、言葉は話せません。「ああ」「うう」・・・色々な音で意思を伝えます。
ポーポキの本を使ったコミュニケーションの授業の話も含めて、久しぶりに色々な話をしま
した。
とても楽しいひととき。彼女からのメールです。
又一人、ポーポキの新しい小さい仲間が増えたかも。

「色々な活動のお話を伺えて、とても楽しかったです。
久しぶりの大人の会話に、頭がついていくのに必死でした。
『友情を違う言葉で』って本当に難しいですね。元気、平和も同じくですね。
色々な事象に対して、噛み砕いたり置き換えたりを意識的にして、子どもと話してみよう
と思いました。」





ポーポキ・ピース・プロジェクトは、『ポーポキ、平和って、なに色？ポーポキのピース・ブック1』（エピック、2007年）、『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック2』（エピック、2009年）、『ポーポキ、元気って、なに色？ポーポキのピース・ブック3』を題材に、全身で平和の意味を探り、一人ひとりの「発見」を平和の創造に役立てようとする小さな平和活動団体です。また、2011年に起こった東日本大震災をきっかけに活動をしており、『ポーポキ友情物語 東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅』という本を2012年1月に発行しました。2006年に設立されて以来、日本国内外で幅広く平和のためのワークショップなどの開催を続けてきました。活動の資金はすべて本の売上や寄付によって行っています。

これからも平和を考えるためのピース・ワークショップ、読み聞かせ、ピースキャンプ参加、ポーポキのピース・ブックの翻訳（『ピース・ブック1』は既に10カ国語に翻訳されている）、『ポーポキのピース・ブック3』の執筆などの活動を中心に活動を続ける予定です。定期例会「ポー会」を月に一度のペースで開催しています。一緒に活動なされたい方はぜひご参加ください。（ポー会の開催については、ポーポキ通信の「一緒にどうぞ」の欄をご参照されたい。）

また、こういった活動に対してのご協力、ご支援をぜひお願いしたいと存じます。本の購入・寄付・本についてのコメント、感想、注文などについては、popokipeace@gmail.comへ お問い合わせください。

なお、本についての問い合わせや注文は、お近くの書店、アマゾン、あるいはエピック（TEL: 078-241-7561・FAX: 078-241-1918）へどうぞ。

ポーポキ・ピース・プロジェクト [popokipeace\(at\)gmail.com](mailto:popokipeace(at)gmail.com)

<http://popoki.cruisejapan.com>



郵便振替口座番号 00920-4-280350

ゆうちょ銀行 店番099 店名099店 当座 口座番号0280350

口座名 ポーポキ・ピース・プロジェクト神戸

ポーポキ平和募金は一口 1500 円 何口でも結構です。



THANK YOU FROM POPOKI!